

令和5年度「夏休みこども見学デー」を開催しました！

令和5年8月8日（火曜日）、仙台合同庁舎A棟において小学生とその保護者を対象として、「みて、さわって、考えてみよう！わたしたちの食べものやくらし」をテーマに「夏休みこども見学デー」を開催し、多くの来場者で賑わいました。

参加機関：動物検疫所北海道・東北支所仙台空港出張所、横浜植物防疫所塩釜支所、東北森林管理局、独立行政法人 家畜改良センター、東北財務局、仙台国税局、東北経済産業局、東北地方環境事務所
協力：株式会社 明治、仙台市、仙台筆筍協同組合
来場者数：132名（こども78名、保護者等54名）



米粉を使った落雁づくり



多くの方にご来場いただきました

来場したこども達は、米粉を使った落雁づくりやGI（地理的表示）に関するクイズ、伝統工芸品の組立体験、1億円の重さ体験、けんぴ鏡を使ったこん虫の観察など多くの展示に触れながら、「食べものやくらし」に関して楽しく学びました。これらの企画は、東北農政局をはじめ、参加機関が様々な工夫をして実施したものです。

特別企画みるく教室「元気がでる朝ごはん」（のむヨーグルトづくり体験付き）では、講師である（株）明治の方からクイズを交え、朝ごはんの大切さ、栄養バランスの良い食事をとることを学んだ後、振ってつくるのむヨーグルトを飲みました。



はしを上手に使えるかな



東北のGI（地理的表示）産品全部わかるかな



みるく教室「元気がでる朝ごはん」

この記事に関する情報は東北農政局HPをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/tohoku/tohokupic/tp2023/0808_kengakuday.html



9月～10月は「農作業安全対策の重点期間」！ 「秋の農作業安全確認運動」

＜運動期間＞

令和5年9月1日(金)～10月31日(火)

重要推進テーマ「徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策」

令和5年農作業安全
ポスターデザインコンテスト
農林水産大臣賞受賞作品乗用型トラクターなど、
農業機械の転落・転倒による死亡事故が多く発生しています。

- ・ほ場周辺の危険箇所の確認
- ・危険回避行動の実践
- ・危険箇所の改善
- ・シートベルトとヘルメットの着用
- ・安全キャブ・フレーム付きトラクターの利用

を徹底しましょう。

熱中症にも

ご注意ください！



農作業安全対策に関する情報は、東北農政局HPをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/n_anzen/index.html

◆◆◆農政トピックス◆◆◆



ノウフク・アワード2023の募集を行っています

農林水産省は、農福連携に取り組んでいる優れた事例をノウフク・アワードとして表彰し、全国への情報発信を通じて、他地域へ横展開していきます。

◆ エントリー受付中 令和5年10月20日(金)まで

募集などの詳しい情報はコチラから確認ください。

<https://noufuku.jp/award/> (外部リンク)

「豚熱」・「アフリカ豚熱」の侵入防止！

豚熱は、東北では令和2年12月に山形県の農場、令和3年12月に宮城県の2農場で発生しました。また、野生イノシシの豚熱感染は、これまで青森県を除く東北各県で確認されています。

近隣国では、豚熱及びアフリカ豚熱の発生が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いていますので衛生管理を徹底しましょう。

豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csrf/index.html>アフリカ豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

野生イノシシの豚熱検査情報に関する情報はコチラ

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csrf/wildboar_map.html

↑目的の二次元バーコードがうまく読み込めない場合は、指などで不要な二次元バーコードを隠した状態で読み込んでください。

岩手県拠点 地方参事官室から

9月中までが見頃です。

岩手県内の田んぼアートご紹介!!

★市町名の下の()は田んぼアート開始年

岩手町田んぼアート
実行委員会(岩手町)

岩手町は今年も町内2カ所で実施。浮島地区(左)は物語の登場人物をテーマに「おむすびころりん」を描き、また、一方井(いっかたい)地区(右)は、ホッケースティックを持ったキャラクター

「たまなぼうや」(キャベツ)、
「ブルベリーナ」(ブルーベリー)を描いています。跡呂井田んぼアート
実行委員会(奥州市)MLBロサンゼルス・エンゼルスの大谷選手が
地元奥州市の田んぼでも大活躍しています。岩手町
(H29~)花巻市
(H22~)奥州市
(H20~)平泉町
(H21~)八幡まちづくり協議会
(花巻市)

今年6月に運行を終えた観光列車「SL銀河」が描かれており、煙を上げる車両がダイナミックに表現されています。

(農)アグリ平泉
(平泉町)

今年は東稲(たばしね)山麓地域の日本農業遺産登録を記念して紀行家・菅江真澄がテーマです。

岩手県拠点地方参事官ホットライン

農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを
受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

・電話：019-624-1125

・メール：県拠点HPの問い合わせフォームからお問い合わせください。

https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/toiwase_iw.html「いわて通信」のお申し込みはこちら→ https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/m_iw.html

◆「食・農ひとくち情報」の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tohoku/hitokuti/index.html>

◆「食・農ひとくち情報」の問合せ先：東北農政局企画調整室支援チーム

022-263-1111 (内線4402、4076)

